

議 事 録

会議名	山梨がんピアサポート希望の会 第9回定例会
日 時	2012年1月22日（日）10：00～12：20
場 所	山梨大学医学部附属病院管理棟2階 中会議室
参加者	K.O. Y.O. K.I. M.K. K.K. Y.K. A.A. H.K. K.N. K.W. R.S. N.W 傍聴者1名 （13名） オブザーバー：望月（県・健康増進課）

議 題	① 公開研修会資料 ② がん条例（仮称）パブコメ ③ 拠点病院でのピアサポ ④ 次年度の方向性 ⑤ その他（次回公開研修会等）
-----	--

議事内容	
① 公開研修会資料と振り返り	公開研修会で行ったアンケート結果をもとに振り返りを行った。アンケートによると、がんにかかわる相談をしにくい対象として「家族・身内」が挙げられ、相談場所として希望する場所は「通院している病院」が多かった。この事からもピアサポートは重要な位置づけになるといえるのではないかと。
② 山梨県がん対策推進条例（仮称）へのパブリックコメント	現在募集されている「山梨県がん対策推進条例（仮称）」骨子に対し、当事者として声をあげようと勉強会を行った。条例のネーミングから始まり、前文、目的、言葉の定義、関係者の責務、がん対策推進計画、がん対策の施策等、がん登録・研究等、県民運動、財政上の措置まですべてにわたって目を通し、皆で考えた。条例は施策を行うための根拠として重要な役割を果たす。また、条例は当事者と共に策定する過程が重要であり、施行された後の条例の活かされ方にも注目が必要になることにまで意見が及んだ。パブコメの書き方、提出の仕方も確認し、各自取り組んでみることとなった。 ※パブコメの提出方法として、ハンディを持つ人への配慮が必要だとの声があった。
③ 拠点病院内でのピアサポ	がん診療連携拠点病院のがん相談をより充実させるためにも、がんのピアサポートを各拠点病院で行いたいという意見となった。理想としては、診察室に入ったドアとは別のドアからピアサポートに誘導できるような体制を提案したい。これは「患者を尊重することにもつながるはず」という考えから。
④ 次年度の方向性	今年度中にパンフレットを作成し、各拠点病院の外来でも配布できるようにしたい。 助成金等に申請し、他県の施設を訪問し視野を広げたい。
⑤ その他	第2回外部講師による公開研修会決定！ 3月25日（日） 午後（概ね13:30～） 神奈川県医療施設でがんのピアサポートを展開しているキャンサーネットジャパンの川上祥子氏をお招きして講演していただく。 ・ピアサポートのシフトに入っていないなくても定例会に参加し山梨県のピアサポートを盛り上げよう！
次回予定	2月25日（土）10：00～12：00 第10回定例会 山梨大学医学部管理棟2階 <u>小会議室</u> ※ 駐車場注意・・・第2駐車場使用